



2019年 4月12日(金)

ユネスコスクール

高山村立

高山小学校だより No. 2

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井 3455



祝 入学おめでとう

～ぴっかぴかの1年生～

入学式では、元気いっぱいのピカピカ1年生46名が、保護者の皆さんやたくさんの来賓の皆さんに見守られて、高山小学校の仲間入りをしました。村長さん、教育長さん、PTA会長さんからお祝いの言葉をいただきました。

学校長からは、きらきら輝く瞳で、希望とやる気をもって心の中に花を咲かせてほしいと話がありました。児童には、赤色の花：あいさつの花で①「おはようございます」②「ありがとう」③「はい」をすることは、心が嬉しくなる「魔法の言葉」、黄色の花：きまりを守る花で、明るく元気に生活すること。保護者には、ピンクの花：協力の花で、子どもへの無条件の愛と気遣いを大切に、共に子どもたちのために協力していくことの大切さを話しました。新しい年号の年に「自分らしい花」を咲かせることができる6年間で大きく成長していくことを願っています。



おねがいとお知らせ

- 1 本校は、校内に**人権ハラスメント委員会**を設置しています。教職員や児童の間のいじめや人権・セクハラに関する事等、気になることがありましたら是非、ご一報ください。連絡窓口は、保健室（養護教諭 中村礼子）です。その他学校のことやお子さんのことなどで心配なことや学校の活動などについて質問等ありましたら、連絡帳を活用いただきご記入ください。電話でもよいです。また子どものよさ等がありましたら、それも是非、情報をお寄せください。よい点も、改善したい点も、子どもを取り巻くみなさんと共有し、連携していけたらと思います。自尊感情が高い子は、人の優しさを信じられる子です。そういう子はいじめをしない、学力も高い傾向があります。子どもの良いところ、良くなったところを見逃さない指導を、学校と家庭が連携して心がけましょう。
- 2 **スクールカウンセラー**は、昨年同様、大草先生・高橋優子先生です。大草先生は、毎週火曜日に来校します。高橋先生は不定期になります。カウンセリングを希望する場合は、養護教諭・担任などに遠慮なく申し出てください。日程を調整させていただきます。
- 3 **ボランティアの随時募集**について
本校は、地域に根ざし、地域の皆さんと力を合わせて教育活動にあたる、高山村共育コミュニティに参画

しております。読み聞かせや書写・給食・清掃支援、授業支援・川柳教室やあそび、語らいなど様々な学校支援ボランティアの皆さんに來校いただき、教育活動を支えていただいております。PTA 活動の一環として、無理なく楽しんでやっただく体制を整えております。これからも継続していただけるとありがたいです。ボランティアは随時募集しておりますので、ご希望があればいつでも教頭や職員に声をかけてください。ボランティア登録用紙は職員室入り口に設置してあります。

4 わくわく村の申し込みについて

本校の大きな魅力であり特色でもある「わくわく村」は、親子のふれあい教養・体験講座です。今年度も間もなく日程が示され、申し込みができるようになります。どの親子も1講座以上申し込むことができます。ご希望の範囲内でいくつでも大丈夫ですので、申し込みをお待ちしております。ただし、申込が偏ったり多すぎたりする場合は調整させていただく場合もあります。よろしくお願いいたします。

5 長野県教育委員会の体罰等相談について

高山小学校職員は、スピード違反・飲酒運転・体罰やスクールセクハラなどの非違行為のない学校を心がけて職員研修や学習会を積み重ねております。県教育委員会でも以下の相談窓口がありますのでご承知おきください。

***県教育委員会では、「体罰に関わる相談窓口」を設けています。**

下記まで、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができますので、ご活用ください。

宛先	長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関わる相談窓口」宛
住所	〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2
電話	026 - 235 - 7426 (直通)
FAX	026 - 235 - 7494
E-mail	taibatsu-sodan@pref.nagano.lg.jp

6 高山小学校は「ユネスコスクール」です。

高山小学校はユネスコスクールに認定されてから5年目に突入しました。県内のESDを推進する学校や団体が集まって「信州ESDコンソーシアム」成果発表会にも参加しています。今までのふるさと学習をはじめとする取り組みや高山村の魅力についての発表をしてくれました。県内ではまだまだ少数のユネスコスクールですが、今後どんどん増えると予想されます。本校はユネスコスクールの先進校として県内のESDを牽引していく責務を担っております。特に次の2つを大事にしていきます。

- ① ふるさとの良さを知り、その魅力を支えたり発信したりして、大人の方々の生き方に触れる体験活動を重視したふるさと学習を展開する。
- ② 他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」「つながり」を尊重できる個人を育む。

「高山村の豊かな自然や風土や歴史・文化の良さに触れ、誇りとし、村内外の人々と積極的に交流し関わり合いながら、美しい自然や文化を守り尊重し、共に豊かに生きていくことのできる人間性を育成する学校」ということです。この村で生まれ育つことは、子どもたちにとって何ものにも代え難い貴重な財産であり、生涯にわたってアイデンティティとして心の根っこに据えられていくはずで、高山小学校では、教育活動を行う際にそういう視点を大事にしていきます。今年度も、学校・保護者・地域が連携協力し、未来を担う子どもたちのために共に教育活動を推進していただきますよう、お願い申し上げます。